

平成24年（2012）2月29日～3月2日

平成23年度（2011）

第7回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成23年度（2011）第7回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

2月29日（水） 10:00 開会			3月1日（木） 10:00 開会			3月2日（金） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	福代秀洋	1	1	多々納 弘	8～9	1	伊藤 繁 満	13
2	板倉明弘	1	2	西村 亮	9	2	遠藤 力 一	14
3	山根貞守	2～3	3	杉谷 寿之	10	3	小村 吉 一	14～15
4	川上幸博	3	4	荒木 孝	10	4	木佐 宏	15～16
5	大場利信	4～5	5	米山 広志	10～11	5	飯塚 俊之	16
6	曾田盛雄	5～6	6	広戸 恭一	11～12	6	松村 豪人	17
7	大国陽介	7～8	7	珍部 全吾	12	7	多々納 剛人	17
8	寺田昌弘	8	8	板垣 成二	12～13			

平成23年度（2011）第7回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	22 福代秀洋		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 結婚支援政策について	1. 出雲市の現状は (1) 出雲市の未婚率、平均初婚年齢の推移は (2) 出雲市の結婚支援政策の現状と成果は (3) 出雲市の少子化政策の現状と成果は 2. 今後の政策は 出雲市としても積極的に結婚の支援を行っていくべきだと考えるが、市の考えを伺う。	市長	
2. 出雲市自治基本条例原案について	1. 市民の定義について 住民と市民はなぜ異なるのか 2. 自治の基本原則について 地方自治の基本原則は二元代表制だと考えるが、これを明記すべきではないか 3. 市民参画について どのようにして、市民の意見を適正に集約し、公平性・公正性を担保するのか 4. 住民投票について 住民発議の住民投票は、なぜ必要なのか、また本当に二元代表制を補完するものになるのか	市長	

質問者	26 板倉明弘		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
交通空白地域における公共交通機関の早期実現について	1. 「地域ごとに運行協議会を組織しバスの利用促進等について協議を行う」とは、具体的な地域や組織体制および協議会の運営方法を伺う。 2. 「出雲市独自の先進的な公共交通の形態」とは、どのような形態が考えられるのか伺う。 3. 市街地での交通空白地域の把握と現状を伺う。 4. 斐川町との新たな路線の検討を早急に実施すべきと考えるが具体的な行動計画を伺う。	市長	

質問者	16	山根貞守
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 松くい虫対策について	<p>毎年多額の事業費を投入し、取り組まれている松くい虫対策事業ですが、その成果が一向に実感として見えてこない。</p> <p>30年以上も延々と松くい虫防除対策を続け、その事業費も多大なものとなっています。</p> <p>しかしながら、平成20年5月に実施された、薬剤空中散布が原因ではないかという健康被害により、市では「出雲市松くい虫健康被害原因調査委員会」が立ち上げられ、平成20年9月24日に同委員会から報告を受け、10月3日には「出雲市松くい虫防除検討会議」が立ち上げられ、12月4日に報告書がまとめられ、それを受けて、翌年の3月に「出雲市松くい虫防除対策基本方針」が策定をされ、平成21年度以降は薬剤空中散布は中止となった。</p> <p>そして、平成23年6月には「出雲市松枯れ対策再検討会議」が立ち上げられ本年2月に答申がされている。</p> <p>そこで次の点について伺う。</p> <p>(1) 「松くい虫健康被害原因調査委員会」「出雲市松くい虫防除検討会議」「出雲市松枯れ対策再検討会議」の答申と「出雲市松くい虫防除対策基本方針」との整合性は取れているのか伺う。</p> <p>(2) 「出雲市松くい虫防除対策基本方針」に基づいて松くい虫防除対策を続けた場合5年後の松の生存予測を伺う。</p> <p>(3) 平成21年度・平成22年度それぞれの伐倒駆除、樹幹注入、抵抗性松の植栽、自然再生の補助等の各事業費はいくらか。</p>	市長	
2. 出雲市自治基本条例について	<p>長岡市長は、市長選挙の公約で「出雲市自治基本条例」を策定する事を表明され、平成22年8月に「出雲市自治基本条例市民懇話会」を立ち上げられ、その提言書に基づき、本年1月に「出雲市自治基本条例」原案が示されたところです。</p> <p>私は、「出雲市自治基本条例」に反対するものではありませんが、この原案中「第13住民投票の③(1)」について、(投票資格者が、その総数の6分の1以上の者の連署をもって発議したとき)とあるが、なぜ、投票資格者＝市民の6分の1以上の者の署名があれば、出雲市の重要な事柄を住民投票により、市民だけで可否を決めて良いのか、この条項は、いかに多額の事業費が必要な事柄であっても、財政的な裏付け等全く無くても実施することになります。また、突発的な事柄(松くい虫薬害被害)等特に住民誘発型住民投票等が行われた場合、本当に市民の的確な判断のもとでの住民投票になるのか、そして、その結果責任だけは市長と議会が負わなければなりません。</p>	市長	

	<p>もちろん、地方自治法でも住民投票はできる事になっており、議会の位置づけも明確にされています。</p> <p>今なぜ、このような条項を盛り込んだ常設型の「自治基本条例」を策定しなければいけないのか、全く疑問に思います。</p> <p>そこで次の点について伺う。</p> <p>(1) 出雲市の重要事項について、なぜ市民の判断だけに委ねるのか。</p> <p>(2) 財政的に大きな負担を伴う事項については、どう判断するのか。</p> <p>(3) なぜ、原案中「第13の③(1)」について市長又は議会の関与が無いのか。</p>		
--	---	--	--

質問者	20 川上幸博
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
災害防止対策について	<p>1. 東日本大震災を教訓として、出雲市として危機管理指針や地域防災計画にどのように反映させていくのか伺います。すぐに対応できる事と中長期に対応を検討する事項ごとに答弁をお願いします。</p> <p>2. 地震による津波、及び洪水ハザードマップ作成について</p> <p>(1) 東日本大震災では、津波が海に面した河川をさかのぼり、その河川周辺にも甚大なる被害を出した。出雲市でも同じように、河川に津波がさかのぼっていく事が推測されるが、その対策は万全か伺います。</p> <p>(2) 河川流域に面している地域は、災害適正判定に水害では小学校などの公共施設が避難所に指定がしていないが、避難先や避難経路などを個別に指示する事が必要と考えるが対応を伺います。</p> <p>(3) 公共施設や河川堤防などに地震による液状化が心配されるが、出雲市として、今後どのような調査検討及び対策を行うのか伺います。</p> <p>(4) 避難告知放送について全市への端末配置のスケジュールはいつまでに行われるのか具体的に答弁をお願いします。</p> <p>(5) 東日本大震災において海岸林の重要性が示されたが、行政として海岸林保全対策をどのように行うのか伺います。</p> <p>3. 原発災害時の避難について出雲市の30キロ圏内の市民は、広島県への避難先が県より示されているが、風などの状況によって異なるがそれ以外の市民の避難場所が示されていないが市の方針を伺います。</p>	市長	

質問者	1 大場利信		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 宍道湖・中海圏域の市長会の加入について	<p>宍道湖・中海圏域の5市による市長会に加入し、観光、産業及び観光分野を柱として、地域の発展に努めるとともに、環日本海交流の玄関として連携・発信を行うとの所信表明がありました。正にタイムリーであり、市長会と出雲市の充実・発展を願うものとして、以下について質問をします。</p> <p>(1) 市長会の立ち上げ時期はいつごろになりますか。また市長会へは出雲市から何人の職員を派遣する予定ですか。</p> <p>(2) 経済成長著しい対岸諸国の熱気やエネルギーを宍道湖・中海圏域へ取り入れ、この圏域の活性化策など具体的な方策が市長会で議論されると思いますが、市長の所信を伺います。</p> <p>(3) 神話博などの大規模イベントなどを契機に、対岸諸国を含めたアジアからの観光客が増えると予想され、「おもてなし」のところが大切である。それには、国際理解に富んだ人材育成が欠かせないとする。については、市職員の希望者を対象に、出雲市あるいは圏域5市の国際交流員による語学講座を開設する考えはあるのか伺う。</p>	市長	
2. 斐川中央工業団地の文化財調査について	<p>1. 西工区の埋蔵文化財調査要員について</p> <p>(1) 4月1日に専門職員1名を採用し、正規職員5名体制で行う旨の説明を受けているが、何パーティで行う予定か伺う。</p> <p>(2) 1パーティの人数と構成メンバーの役割について伺う。</p> <p>2. 埋蔵文化財調査スケジュール及び期間について</p> <p>(1) 試掘・確認調査、いわゆるトレンチ調査はいつから開始し、その期間はどの程度になるのか伺う。</p> <p>(2) 同様に、本調査について、いつから開始し、その期間はどの程度になるのか伺う。</p> <p>3. 出雲市職員の活用について</p> <p>(1) 厳しい財政状況の中、経験ある職員の活用を考えるべきと思うが、このことについて伺う。</p> <p>(2) 経験ある職員はオール出雲市で何人程度か。</p> <p>4. 試掘調査での民間企業の活用について伺う。</p> <p>速やかな文化財発掘調査が待たれるところであるが、効率的な文化財調査のため、試掘・確認調査の中で、測量、表土掘削、重機等の手配、作業員の手配及び作業員に対する賃金、社会保険料等の労務管理等の補助業務について、民間企業の活用の余地があるか考えるがこれについて伺う。</p>	市長	

	<p>5. 試掘調査後の本調査での民間企業の活用について 試掘調査後の本調査において、民間企業を活用できる余地がより多いと考えるが、これについて伺う。</p> <p>6. 庁内の協力体制について 業者委託の場合の設計積算業務について、土木部サイドの技師の応援が不可欠と考えるが、庁内の協力体制について伺う。</p>		
3. 介護保険料の額について	<p>1. 新たな介護保険料の額の積算根拠について伺う。</p> <p>2. 急激な負担増という感覚を抱いている住民や市民がおられ、十分な説明が必要であると考え。今後の説明会のスケジュールを伺う。また、希望すれば、老人会などのグループへの説明会に出かけるなども考えていただきたいが、これについても伺う。</p>	市長	
4. 幼児通級指導教室の現状及び充実について	<p>今年度から試行的に2幼稚園を対象に5歳児健診が実施されるが、子供の健やかな成長にとって非常に良いことと考える。発達障がい児の受け皿として通級指導教室が有力な役割を果たすと考えるので、これに関し以下の点について伺う。</p> <p>(1) 通級指導教室は市内にどこにあるのか。</p> <p>(2) 職員体制はどのようになっているか。</p> <p>(3) 指導対象の子供は何人いるのか。</p> <p>(4) 斐川町中部小学校にある通級指導教室の幼児担当指導者の指導時間数が縮小されると聞いている。また、昨年11月4日には「斐川町ことばと心を育てる親の会」の会長さんから幼児担当指導者の継続を求める要望書も出されている。充実こそ大切であり、縮小はいいかかなものかと考えるが、これについて伺う。</p> <p>(5) 5歳児健診が実施されることにより指導を受ける子供が増えてくると思われるが、幼児通級指導教室の充実について教育長の所見を伺う。</p>	教育長	

質問者	21 曾田盛雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の森林振興策について	<p>1. 出雲市森林整備計画 本市は森林の適正な管理を行うため、新たに「森林経営計画」を策定するとともに、市公有林を中心に作業道を積極的に整備し、造林木の搬出と松くい虫被害跡地の植栽を推進し、森林の再生を図る、また市産材の利用促進にむけ、民有林を含めた市全体の木材生産及び消費の拡大に努めるとあるが、具体的な計画なり、施策があれば伺いたい。</p>	市長	

	<p>2. バイオマス活用計画 中東情勢とりわけイランを取り巻く状況が緊迫の度を増している。有事でも起これば、又原子力発電が稼働出来ない状況では化石燃料の不足、値上げをはじめエネルギー不足が心配される。市長は施政方針の中で、木質バイオマスなどの地域資源の具体的な利活用を図るため、新たな「バイオマス活用推進計画」を策定するとあるが、計画の中身を示してほしい。</p> <p>3. 東部工業団地の積極的な利用を 環境省の補助があつて、出雲ブルータワーが建設された。しかしながら、あまりにも小規模な施設であるが故、建設した企業がライト工業から、現在は日本計画機構に所有社が変わった。地元への説明の中で、業者からは今後は実験施設として利用したいと説明を受けてはいるが、地元の雇用には全く結びついていないのではと考えるが、現状と今後の対策について伺う。</p> <p>4. 地籍調査の在り方 作業道の整備を積極的に進めるとあるが、担当課は違うと思うが、地籍調査との関係はどのように考えていくのか所見を伺う。</p>		
<p>2. 健康文化都市の創造について</p>	<p>市立総合医療センターについて</p> <p>(1) 合併以来、市民の生命と健康を守る基幹病院として、医療確保及び安全、安心な暮らしを守るため、医療センターの整備を出雲市は積極的に取り組んでいただいた。施設的环境は一段と向上したので、次は医療の質と患者サービスの更なる向上が大事と考える。そのためには医師、看護師をはじめとする医療スタッフ、そして事務職員他関係者が一丸となった管理の取り組みは勿論、徹底したコストの削減も必要と考える。最高責任者の市長の所見を伺う。</p> <p>(2) 医師の確保と見通し 総合医療センターにおいては合併以来、私は総合という名前はいかがなものかなと疑問に感じています。島根大学医学部附属病院、県立中央病院と、割と医療施設に恵まれた出雲医療圏域の中で健診医療の役割分担、これだけは病院としては絶対に必要なものがあると思うが、その為にあと専門医の数と確保はどのように進めるのか伺う。</p> <p>(3) 学校健診について 文部科学省は大幅に見直しと、最近新聞報道があつたが、小・中・高校生の健診の実態と今後医療センターで、こども等に健診を受けさせる計画も考えてはどうでしょうか。</p> <p>(4) 「出雲市健康増進計画」について 計画の中身と今後どのように進める考えなのか活動の方針について伺う。</p> <p>(5) 出雲市地域福祉計画について 健康と福祉は一体的に考える必要があるのでは、そのためにもひらた健康福祉センターを積極的に利用すべきと考えるがご所見を伺う。</p>	<p>市長</p>	

質問者	13 大国陽介
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「財政難」を口実にした福祉サービスの切り下げは許されない。	財政悪化の原因は、1990年代頃からの過大な公共投資であることは明白である。財政再建は市民のくらしと福祉を守る為に行なわれるべきものであり、「財政難」を口実にした社会的弱者への福祉サービス切り捨ては絶対に許されないことだと思うが、いかがか。市長の明確な答弁を求める。	市長	
2. 「障がい者福祉タクシー制度」への所得制限の導入撤回を求める。	「障がい者福祉タクシー制度」への所得制限導入撤回を求める。	市長	
3. 中国電力に対し、島根原発からの撤退を要請するよう求める	<p>1. 市長は、原子力発電について「すぐに廃炉を決定しても30年程度はリスクがある。だから、新エネルギーを普及させつつ、原発への依存度を低減させていくことが現実的で、すぐに廃炉は現実的ではない」とのことである。いま、明らかなことは、中国電力は既に全ての原発を停止させているにも関わらず、関西電力への融通まで行うほどの余力があるということだ。この事実をお認めになるか。</p> <p>2. 中国電力に対し、島根原発から撤退するよう要請することを求める。なお、「撤退する」とは1号機の廃炉、2号機のプルサーマル計画中止はもとより再稼働を行わず廃炉の手続きに入る、3号機は稼働させない、と言うことを意味する。</p> <p>3. 島根原発の稼働やプルサーマル計画を今後どうするかについては、県民、市民の声を反映させることが重要と考えるが、いかがか。</p>	市長	
4. 自治基本条例について	<p>1. 前文にて「神在月に八百万の神々がつどう私たちのまち出雲市は」とあるが、自治体が条例で「神」の存在を肯定することは、憲法第19条、第20条が保障する思想信条の自由に反するものとする。また、「私たち出雲市民は・・・中略・・・歴史と文化に、かぎりない誇りと愛着を抱いています」との記述は、個人の心のありようにまで踏み込むもので、同様の理由により、条文化はふさわしくないと考える。それぞれ、削除と修正を求める。</p> <p>2. 「第5」の「市民の責務」のなかで「市民は、法令等の定めるところにより、行政サービスに要する費用について応分の負担をします」とある。社会保障制度も「行政サービス」に含まれると思うが、そもそも社会保障はそれぞれの市民の必要に応じて、各種の給付を受けるものであって、その費用の一部に対する負担を条例で規定することは、社会保障の理念に背くものがある。この規定の削除を求める。</p> <p>3. 「第12」の中に「住民は・・・(中略)・・・自主的に町内会、自治会等の地域のコミュニティ活動に参加し、地域の問題解決に向けて努力します」とある。確かに、町内会等に参加し活</p>	市長	

	動することは個人や地域にとっても有意義で促進されるべきものではあると思うが、町内会や自治会に参加するか否かは、あくまでも個人の自由な選択に委ねられるべきであって、条例で努力義務を課すことはふさわしくないと考える。また、「自主的」な参加の義務付けは、矛盾していると考え。見直しを求める。		
--	--	--	--

質問者	38 寺田昌弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 特別会計の処理について	1. 特別会計の予算書、決算書が市民にわかりやすい書式にあらためるべきと思う。 2. 企業会計間の貸借については止めるべきと思う。 各法人の独立性を重んずべきである。	市長	
2. ゴミ焼却施設の課題について	1. ゴミ焼却の開始時の地元説明内容、現況 2. 今日までトラブルや約束事の変更 日立の市への対応、日立の地元への対応についての行政指導がいかだったか。 3. 日立の出雲市への支払額 4. 地元地区、保二、保三、上新宮、神門地区と出雲市の約束事について 5. インフラ整備について 神門地区も用途地区になります。他の用途地区との比較を示してください。	市長	

質問者	6 多々納 弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 本庁、支所、コミュニティセンターのあり方について	1. 本庁と支所の業務分担について (1) 行政の一元化、効率化を図るための本庁への一極集中も理解できますが、しかし支所が独自性、地域性が発揮できる様な仕組みも必要と考えますが如何か伺います。 (2) 支所長の決裁権の範囲、専決処分のできる事項は何か伺います。 (3) 地域性のある施策を行うため支所長に、ある程度の専決と若干の予算執行権を与えては如何か伺います。	総合政策 部長	

	<p>2. 本庁とコミセンのあり方について コミセンは本庁の自治振興課の所管となっていますが、支所との業務連携はどうなるでしょうか伺います。</p> <p>3. 支所とコミセンのあり方について コミセンは本庁所管ではなく、支所と一体性を以て地域性が発揮出来る様、支所の所管とするのが望ましいと考えますが如何か伺います。</p>		
2. 少子、高齢化対策について	<p>はじめに、去る1月30日厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究会は2060年までの日本の将来推計人口を公表しております。それによりますと2010年の1億2806万人が2060年には8674万人と実に32%の減少であり超高齢化社会の到来であります。この様な人口減少社会への基本認識と対応を総論として伺います。</p> <p>(1) 少子化対策について</p> <p>①本市における少子化対策の実態を伺います。 ②今後は新たな少子化対策が必要と思われませんが、その認識と具体策をお示してください。 ③少子化対策の一環として結婚活性化対策が喫緊の課題と考えますが如何か伺います。</p> <p>(2) 高齢化対策について</p> <p>①本市における高齢化対策の実態を伺います。 ②今後、新たな高齢化対策が必要と思われませんがその認識と具体策をお示してください。 ③今後は、高齢者就労対策の拡充強化が求められていると思っておりますが如何お考えか伺います。</p>	健康福祉部長	

質問者	11 西村 亮
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域振興に係る諸課題	<p>1. 安心安全な地域作りと、地域住民活動に係る出雲市の対応策</p> <p>2. 自治協会、町内会等住民負担とサービス提供とのバランス</p> <p>3. 出雲市道路河川ふれあい愛護活動助成事業</p> <p>4. 島根県のハートフルしまね助成事業と出雲市の方針</p> <p>5. 島根県の緊急雇用対策事業比較と出雲市の方針</p> <p>6. 各支所への予算配分等に係る今後の課題</p>	市長	
2. 学校給食調理業務の民間委託	<p>1. 地方自治体における学校給食調理業務、民間委託の概要</p> <p>2. 周辺自治体の学校給食民間委託状況</p> <p>3. 教育委員会において学校給食調理業務の民間委託、構想協議内容</p> <p>4. 学校給食を民間委託した場合のメリット、財政削減効果</p>	教育長	

質問者	37 杉谷寿之
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
市税等の滞納対策について	1. 直近の市税（国保料金等をふくむ）の収納状況。 2. 滞納対策の内容とその成果を明らかにされたい。	財政部長	

質問者	33 荒木孝
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 県道大社立久恵線の早期の改良整備事業の着手について	合併支援道路に位置付けされている、県管理、県道大社立久恵線の改良整備促進について市長の認識を伺う。	市長	
2. 維持管理がされないまま放置されている農業用ため池対策について	中山間地域、特に稗原地区では、貯水量100トン以上のため池が多数あり、危険な地域もある。対策について伺う。	市長	
3. 支所機能や組織のあり方の見直しについて	行財政改革の視点で、支所の機能や組織の見直しの目的は何か、本庁機能や組織のあり方の見直しもあるのか伺う。	市長	

質問者	28 米山広志
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 十間川水系改修事業	1. 各事業の進捗状況（完成した事業を含む） 2. 今後の事業計画	市長	
2. 支所機能の見直し	1. 今後どのような支所機能のあり方を目指して検討していく考えか。 2. 検討を行うにあたって、現在の支所機能の実態について、点検、検証が必要と思うが、いつどのように行うか。	市長	

3. 出雲のグランドデザインと出雲市学校再編計画について	1. 20万人目標人口に向けた今日までの施策、人口減少地域への対策 2. 再編計画では少子化が進行とのことであるが、20万人との整合性 3. 今後60年間で建て替えなどで、1000億円以上の金が必要とのことですが、具体的な試算 4. 今後（10年間）の学校施設の整備計画	市長	
------------------------------	--	----	--

質問者	23 広戸 恭一
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 東日本大震災において出雲市行政が支援した内容および今後の計画について	1. 東日本の被災地に対し、出雲市は消防・水道・一般事務・医療・保健師などの職員を派遣したが、どのような活動状況であったか伺う。 2. 市長の施政方針の中で、被災地である福島県福島市、伊達市に各2名の職員を派遣すると言及があったが、目的と内容を伺う。	総務部長	
2. 出雲市において大規模災害が発生した場合の上下水道局の復旧計画を問う	1. 出雲市において大規模災害が発生した場合、上下水道の被害はどの程度のものを想定し訓練が重ねられているか伺う。 2. 大規模災害時における上下水道復旧の授援計画を問う。	上下水道局長	
3. 出雲市松枯れ対策再検討会議は、どのような経緯で設置されたのか	出雲市松枯れ対策再検討会議は、どのような経緯で設置されたのか	市長	
4. 出雲市松枯れ対策再検討会議の答申書について	1. 出雲市松枯れ対策再検討会議委員の人はどのようにして選ばれたか伺う。 2. 吉田副会長および学識経験者の発言について感想を伺う。 3. 答申書に出てくる「樹幹注入」とは (1) 費用対効果 (2) 効能 (3) 樹幹注入の問題点 4. 答申書の結びのことばに救われた感がする。執行者（行政側）の決意を伺う。	河内副市長	
5. 出雲市の今後の松くい虫防除対策の具体的な施策を伺う	1. 浜山、および北山山塊等の松くい虫防除計画の具体的な考え方と方向を伺う。 (1) 浜山公園の年間利用者数 (2) 高松地区挙げての浜山植林についてどのように理解しているか伺う。 (3) 北山山塊等の松くい虫防除について地元が空散の必要性を要望するのはなぜか。 (4) その他、井上恵助翁の伝記「砂との闘い」について関係部署の感想を伺う。	農林水産調整監	

	<p>2. 「守るべき松林地区」と題し再検討会議委員の足立幹男氏の提言資料について評価と感想を伺う</p> <p>(1) 鳥取県では、地元要望のあった9市町村を対象に農薬空中散布を実施された、島根県隠岐の島町でも農薬空中散布が実施されていると記述されている。他の事例はないか伺う。</p> <p>(2) 鳥取で大規模な農薬空散が可能なのはなぜか伺う。</p> <p>3. 答申を受けて、いつ頃どのような手順で出雲市の松くい虫防除計画が策定されるか伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	36 珍部全吾
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市行政組織の名称について	<p>市長は3Sをモットーにされているが、部・課の名称でシンプルに反するものが見られる。</p> <p>(1) これに対する市長の所見。</p> <p>(2) シンプルにする気はないか。</p>	市長	
2. 神在月出雲全国そば祭りについて	<p>今回で十一回を迎えるそば祭り。伝承館、市役所広場と場所を変え今回は大社での事。</p> <p>(1) 大社で行う理由は。</p> <p>(2) 9月は神在月ではないが。</p> <p>(3) 最初の立上げの精神についてどう思うか。</p> <p>(4) 焼出雲そばについての所見。</p>	市長	

質問者	8 板垣成二
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 救急・救命体制について伺う	<p>1. 本市の救急・救命体制の現状と課題</p> <p>2. ドクターヘリの運行状況について</p> <p>3. 現場ヘリポートの整備について</p>	市長	

2. ジェネリック医薬品推進の取り組みについて伺う	<p>1. どのような取り組みをしてきたのか。</p> <p>2. これまでの成果とその評価。</p> <p>3. 今後の取組方針</p> <p>(1) 課題は何か</p> <p>(2) 課題解決のための方策は</p>	市長	
3. 支所・コミセンの役割について伺う	<p>市長は施政方針で、支所の機能や組織のあり方について見直すと表明された。また一方で今議会に上程された平成24年度一般会計では、コミセンの自主企画事業交付金の総額が400万円減額されている。</p> <p>今後、地域の維持・運営について、どのような仕組みをつくっていく考えなのか。以下3点について伺う。</p> <p>(1) 400万円減額の理由・根拠。</p> <p>(2) 平成25年度から斐川地域でもコミセン制度にする方針との事だが、今後、自主企画事業交付金をどのような考えで予算措置するのか。</p> <p>(3) 地域維持・地域運営の観点から、支所・コミセンの役割をどう考えているのか。</p>	市長	

質問者	3 伊藤 繁 満
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
人口定住対策と地域経済活性化対策について	<p>1. 先に実施された国勢調査結果は、人口減少が石見部で顕著に表れている。増加しているのは、斐川町と東出雲町、合併した今、出雲市においても総体で減少。市政において早期に施策を講じることは何か伺う。</p> <p>2. このことは、定住自立圏共生ビジョンに反映されているのか伺う。</p> <p>3. 快適な生活環境を求め下水道整備は欠かすことが出来ないナショナルミニマムといわれている。下水道事業全ての普及率を100%の水準にする目標年はいつか。又、要する事業費はいくらか伺う。</p> <p>4. 簡易水道の統合整備が進められつつあるがこのことにより水道料金の改定が必要か。今後の改定の時期についても伺う。又、斐川水道企業団を統合するメリット、デメリットを伺う。</p> <p>5. 雇用の場を求めて多くの人から要望を聞く現状。雇用の場、雇用の機会が失われ都会に出ていかざるを得ない状況がしたいに生じている。5年10年後を見据えてもっと大胆に企業誘致策を展開する考えはないか伺う。</p>	市長	

質問者	15 遠藤力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 学校図書館司書について	1. 斐川地域の小中学校配置の学校図書館司書は今後どうする方針か 2. 読書ヘルパー配置後の図書館の状況 3. 国の財政措置に対する出雲市の取り組み 4. 学校図書館に配置された司書、ヘルパーさんの評価 5. 今後の司書教諭発令と校務分掌上の配慮の考え方	市長	
2. 避難所の運営について	災害時における避難所運営のノウハウの取得、訓練はなされているか	市長	
3. 自治基本条例における 住民投票条例について	1. 常設型住民投票条例の投票資格者の考え方 2. 出雲市の永住・定住外国人の状況 3. 常設型住民投票条例を制定している自治体で、永住・定住外国人を有資格者としている自治体は、制定過程でどのような論議がなされ、その決定に至ったのか	市長	
4. 斐川中央工業団地の開 発について	1. 農振除外・農地転用など各種法手続きに不備があったが解消されたのか 2. 開発方針の理由に、問い合わせが増えている、震災の影響による生産拠点の分散化が今後も続く、とあるが、その根拠をデータで示されたい 3. 26年秋分譲開始ということだが、そのロードマップと予算の詳細 4. 地元の要望とは 5. 販売予定価格と時価	市長	

質問者	12 小村吉一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 小中学校の統廃合 問題を問う	1. 小中学校の統廃合計画についての基本的スタンスについて (1) 小中学校の統廃合は、教育的視点を最優先として行うべきで財政問題は条件とすべきではないと考えるが、市長の見解を伺う。 (2) 再編計画（素案）に「地元と協議して」とあるが、地元とはどんな機関、組織なのか。具体的に述べられたい。 (3) 再編計画の実施期限は、当初は無期限としていたが10年と変更された。何故なのか。10年の根拠は何か。 (4) 選挙中にはこの問題に触れないで、何故任期末になってこの問題を提起されたのか。	市長	

	<p>2. 小中学校の再編計画にかかわって</p> <p>(1) 現時点で統廃合が全て実現したとして、実現した場合と現状維持の場合の校舎建築費の総額（60年間）を提示されたい。</p> <p>(2) 現時点で統廃合が全て行われた場合、地方交付税の減額（1年）はおよそいくらか。</p> <p>(3) 現時点で統廃合が全て行われたと仮定して、本市の教職員は何人減ずるのか。</p> <p>(4) 学校、ことに小学校は「地域の灯」として存在して来た。「灯」が消えることに対する住民の危惧の声大きい。それに応える施策の基本について述べられたい。</p> <p>(5) 学校は、地域の「避難所」や「体育、文化面の広場」としてなくてはならない施設である。児童がいるのに、それを何故あえてなくすのか。</p> <p>(6) 大田市が実施している「山村留学推進事業」のような事業を本市で漁村又は山村で実施する考えはないのか。</p>		
2. 鱒淵小学校猪目分校のその後を問う	<p>1. 鱒淵小学校猪目分校は、既に昨年度から児童は鱒淵小学校に在籍している。なのに閉校式も行われていない不正常的な状態が続いている。この間の経緯を伺う。</p> <p>2. 地元との合意ができないのは何故なのか。</p> <p>3. 合意できない最大のネックは、「猪目分校跡地に建設が予定されている避難所を兼ねる地区コミュニティ施設の管理費（年額10万円程度）問題」と聞くがその通りなのか</p>	教 育 長	

質 問 者	10 木 佐 宏
-------	----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
虚像長岡市政を斬る 第6弾 1. 平成の世直し人が原発 防災危機管理視点・次元 のずれを暴く	<p>1. 30キロ圏外安全を唱える市長</p> <p>2. 島根原発1・2号機差止訴訟完敗を引合に安全を唱える市長</p> <p>3. 高経年化1号機40年寿命安全を唱える市長</p> <p>4. 未稼働の3号機構造の安全を唱える市長</p> <p>5. 福島原発3・11事故を安全神話の崩壊日と唱える市長</p> <p>6. 机上の空論島根県主導避難訓練に疑義を持たない市長</p> <p>7. 防災避難道路を未だ事業着手しない市長</p> <p>8. 究極の危険行為・原子力発電へ未だ恐れ希薄な市長</p>	市 長	
2. これでもいいのか。出雲 神話観光大国創造と、お もてなし市政施策	<p>1. 世紀の一大イベント神話博と正遷宮への未曾有の観光客襲来への対応は。</p> <p>2. 「おもてなしの心」とは、具体的施策への認識は。</p>	市 長	

3. 教育委員長は通学路の安全責任をどう思考なされるのかお伺いします。	市道国富大津線の20有余年にわたる歩道整備要望・経緯経過を鑑み適切なる対応措置を如何に思考なされていますか。 千載一遇の好機を中尾教育長レベルで傍観、漫然執務で職責を完遂したと自らの行為に誇りが持てますか。	教 育 委 員 長	
4. 長岡市政三役専任人事は的確であろうか？教育長を含め資質が問われる	1. 市長の頭の中は常に1,000案件に向き合っていると公言されているが 2. 市長ポスト案件は迅速対処、平田支所産業建設課愚行容認看過への目論みは 3. 河内副市長、採用の意図や如何に、弊害あっても市民に利せず	市 長	

質 問 者	7 飯 塚 俊 之
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市のブランド戦略について	1. 出雲市のブランド戦略とは 2. 出雲ブランド化推進市民会議の活動状況について	市 長	
2. 宍道湖の現状と漁業振興策（主にシジミ）について	1. 宍道湖漁業の現状 (1) 漁獲量の推移 (2) 就業者数の推移 (3) 課題 2. 宍道湖の漁業振興策 (1) これまでの取り組み (2) 今後の取り組み	市 長	

質問者	14 松村 豪人
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 企業誘致の現状と今後の展望を問う	<p>1. 長浜中核工業団地、東部工業団地の現状について</p> <p>(1) 分譲の状況（造成面積、分譲用地、分譲済み用地の面積、誘致企業の数等）</p> <p>(2) 用地造成等整備に要した額、毎年の管理運営費</p> <p>(3) 投資した立地促進費の合計額（立地奨励金、用地取得補助金等、対象企業の数）</p> <p>(4) 誘致の効果（1社進出すると、どのくらいの経済効果があるのか）</p> <p>(5) 現状を是とするのか。</p> <p>2. 新たに斐川中央工業団地の開発計画が進められているが、それぞれの工業団地の役割、特色付けはどのようなものになるのか。核となるのはどこか。</p> <p>3. 工業団地等イメージアップ促進事業とはどのようなものか。</p> <p>4. 東アジアとの経済交流を進めるにあたり、核となるべき工業団地はどこか。</p> <p>5. 貿易振興対策事業はどのような成果が得られているか。</p> <p>6. 市長として、今後の展望を</p>	市長	
2. 海岸漂着ごみの処理は進んでいるのか	<p>1. 現在までに行って来た回収対策とその成果</p> <p>2. 継続的に行っていく必要がある課題だが、新年度の見通しは</p>	市長	

質問者	19 多々納 剛人
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
住民満足度調査について	<p>施政方針で言及された住民満足度調査とはどのような調査なのか、その目的、手法や時期などについてその具体的な内容と、その調査結果をどのように施策に反映される考えなのか伺う。</p>	市長	